

# 平成29年度第1四半期「景気動向調査」結果報告

## 製造業では後退感が残り、 非製造業では回復基調も見通しは厳しい

### コメント: 【製造業】

売上高において、対三カ月前比と対前年比のD I 値はマイナス幅を縮小させ▲11.6と▲32.6に改善したが、まだまだD I 値が低く景気の後退感が残る。三カ月後予測では13.3から1.7悪化し11.6に下落した。

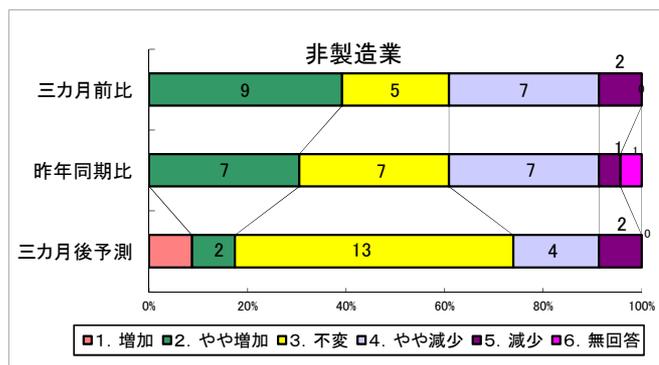
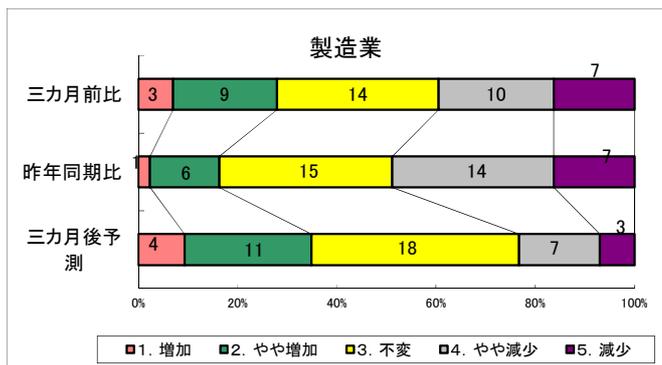
景況感において、対三カ月前比のD I 値は▲13.3から14.6悪化し▲27.9に下落した。2期連続の回復から一転して悪化する結果となった。対前年比ではマイナス幅が縮小し▲18.6に改善するも、未だマイナス値であり、景気の後退感が見受けられる結果になった。三カ月後予測では2期連続の悪化で0.0に下落した。

### 【非製造業】

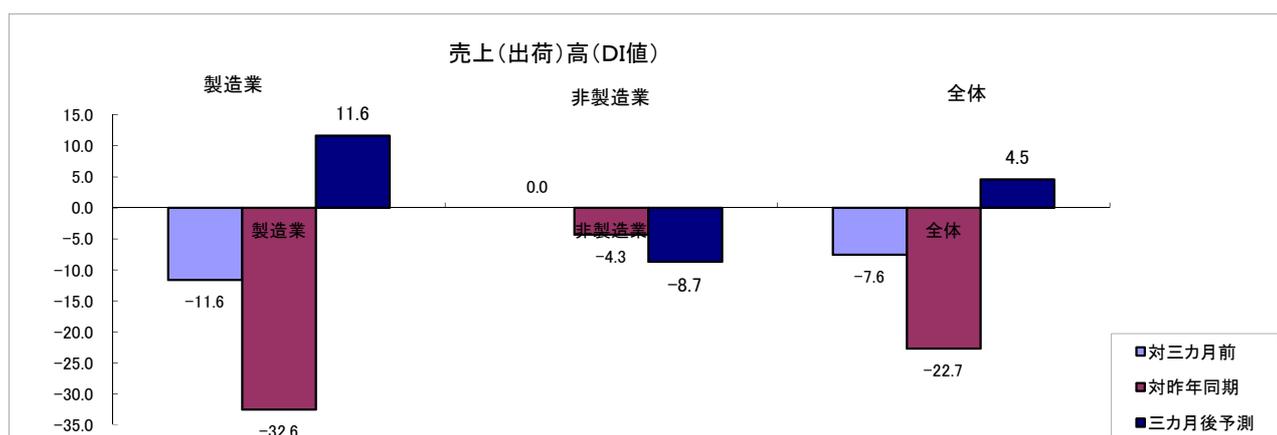
売上高において、対三カ月前比のD I 値は▲17.4から0.0に改善。対前年比は前回調査と同じ▲4.3であった。わずかながら景気回復の兆しを見せた。一方、三カ月後予測では0.0から▲8.7に下落し、厳しい見通しとなった。

景況感において、対三カ月前比のD I 値は▲34.8から急激に39.1の大幅な改善を見せ4.3となった。さらに、今回の大幅な改善によりマイナス値からプラス値に転じた。対前年比でも▲34.8から大幅な改善を見せ0.0となった。景気の後退傾向が見られ、今後も継続していくかが焦点となる。三カ月後予測でもマイナス幅が縮小し▲13.0と改善したが、依然マイナス値であり厳しい見通しである。

# 1. 貴社の売上(出荷)額について



DI値	対三カ月前	対昨年同期	三カ月後予測	対三カ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)	三カ月後予測 (前回)
製造業	-11.6	-32.6	11.6	-26.7	-40.0	13.3
非製造業	0.0	-4.3	-8.7	-17.4	-4.3	0.0
全体	-7.6	-22.7	4.5	-22.6	-24.5	7.5

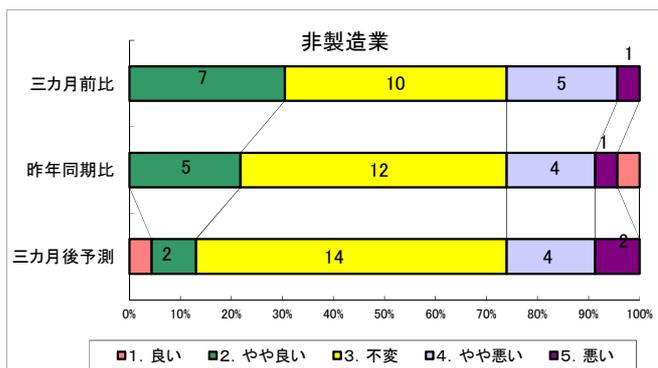
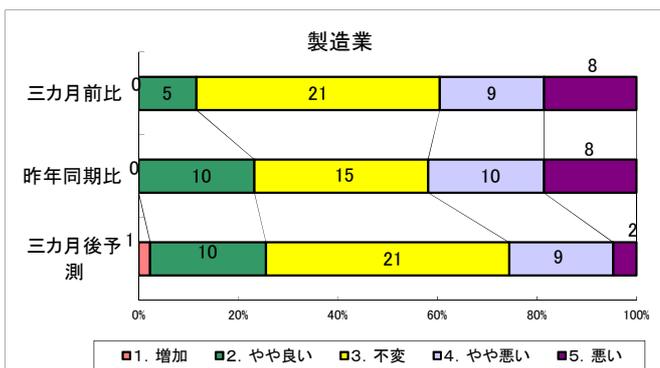


対三カ月前比において、製造業ではDI値が▲26.7から15.1回復し▲11.6に改善した。2期連続で回復の動きが見られた。非製造業では▲17.4から0.0に改善した。両業種とも回復の動きが見られ、プラス値へ移転できるか今後の調査が期待される。

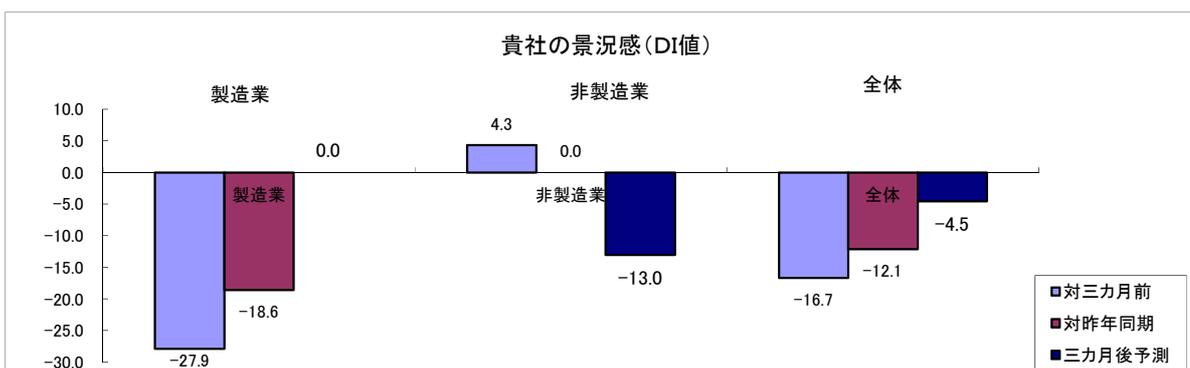
対前年比において、製造業では▲40.0から7.4回復し▲32.6と緩やかに改善した。回復したものの、▲32.6とまだまだ数値が低く、景気の後退感が残る結果になった。非製造業では前回調査と同じ▲4.3であった。

三カ月後予測において、製造業では13.3から1.7悪化し11.6に下落した。少し悪化するもプラス値であり、見通しは良い。非製造業では0.0から▲8.7に下落した。製造業と非製造業で三カ月後の見通しに差が出る結果となった。

## 2. 貴社の景況感について



DI値	対三カ月前	対昨年同期	三カ月後予測	対三カ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)	三カ月後予測 (前回)
製造業	-27.9	-18.6	0.0	-13.3	-26.7	6.7
非製造業	4.3	0.0	-13.0	-34.8	-34.8	-17.4
全体	-16.7	-12.1	-4.5	-22.6	-30.2	-3.8

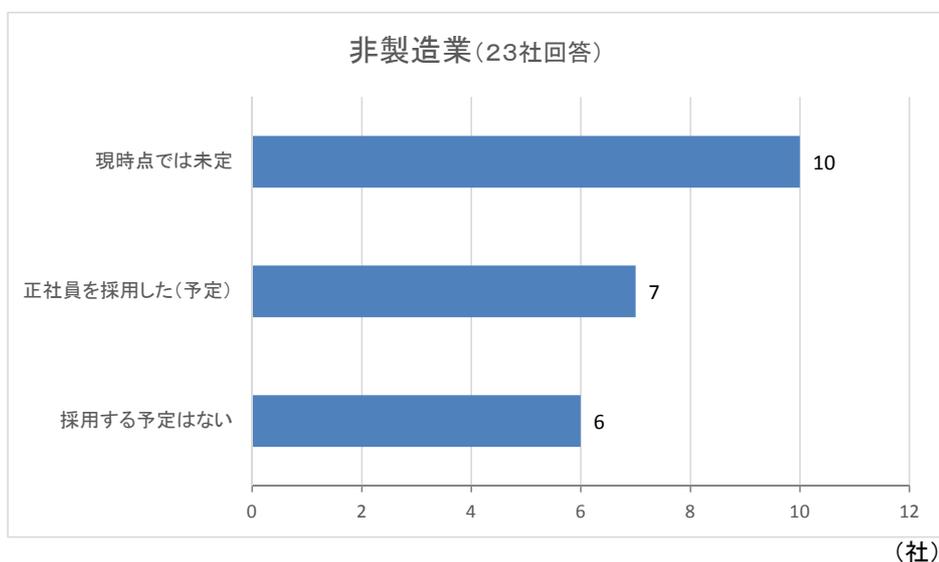
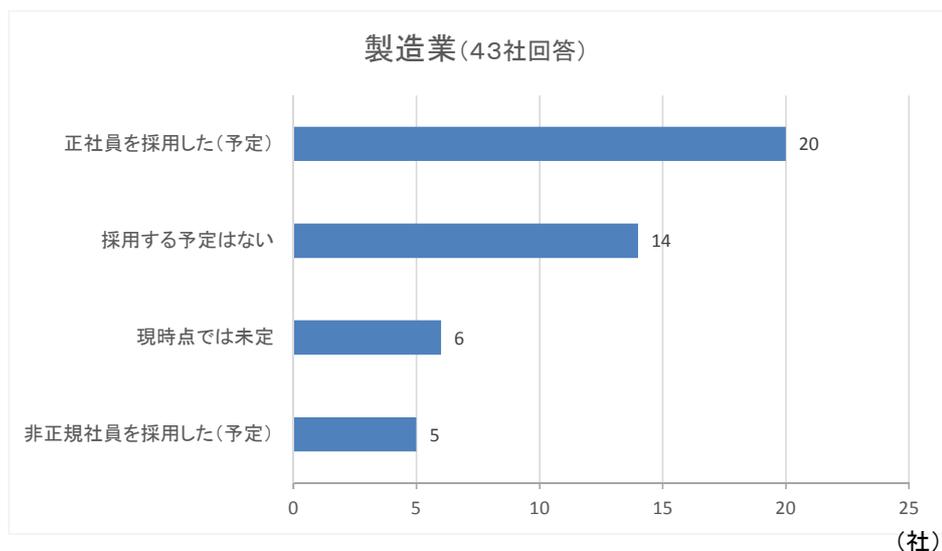


対三カ月前比において、製造業ではDI値が▲13.3から14.6悪化し▲27.9に下落した。2期連続の回復から一転して悪化する結果となった。非製造業では▲34.8から急激に39.1の大幅な改善を見せ4.3となった。今回の大幅な改善によりマイナス値からプラス値に転じた。

対前年比において、製造業では▲26.7から8.1とマイナス幅が縮小し▲18.6に改善した。非製造業でも▲34.8から0.0と大幅に改善した。両業種とも2期連続の回復となりプラス値に転じいけるか今後の調査が期待される。

三カ月後予測において、製造業では6.7から0.0に下落した。マイナス値までは落ちなかったものの、2期連続の下落となった。非製造業では▲17.4から4.4とマイナス幅が縮小し▲13.0と改善した。

### 3. 平成29年度の採用または採用予定について(複数回答可)

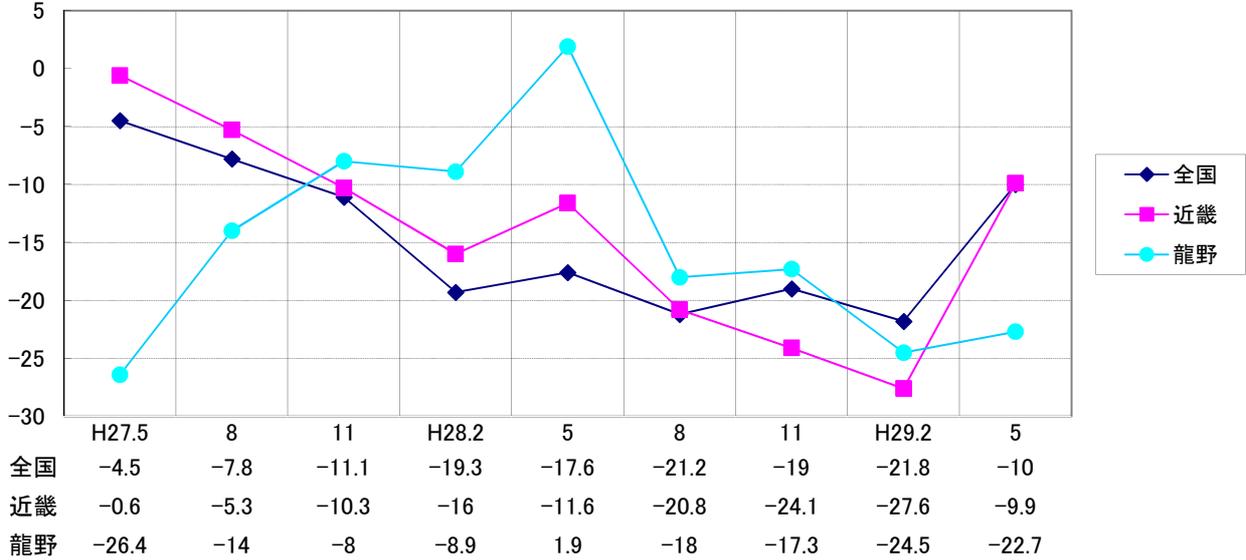


製造業について、最多回答は「正社員を採用した(予定)」の項目で、20社(46.5%)が回答した。「非正規社員を採用した(予定)」は5社(11.6%)と少ない回答であった。「採用する予定はない」は14社(32.6%)でやや多い回答になった。

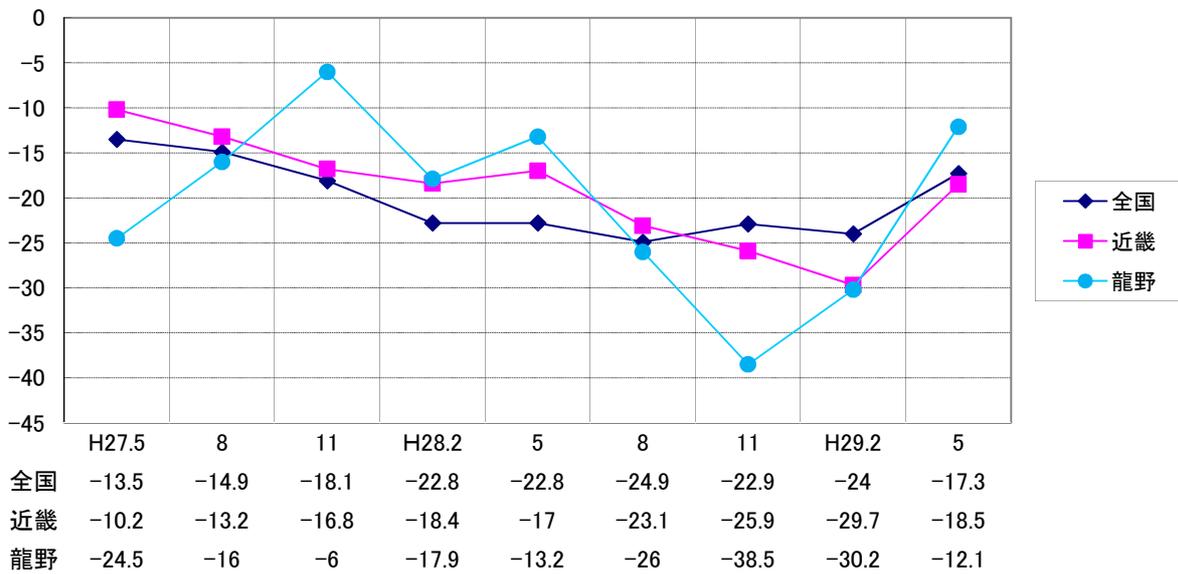
非製造業について、「正社員を採用した(予定)」は7社(30.4%)と製造業よりやや低い採用状況になった。「非正規社員を採用した(予定)」は回答数が0であった。「採用する予定はない」は6社(26.1%)が回答した。

# 全国・近畿ブロック調査との比較

売上(出荷)額 対前年比



景況感 対前年比



全国・近畿ブロック別調査……………日本商工会議所実施のLOBO(早期景気観測)調査  
 ※H29. 5の数値は4月度実施分を掲載

# 調査概要

1. 調査目的 四半期ごとに景気動向調査を実施し、管内景況を恒常的に把握する。  
調査を実施し恒常的に管内景況を把握する。
2. 調査期間 平成29年4月19日～5月5日(基準日5月1日)
3. 調査方法 FAXIにより依頼、回答
4. 調査対象 各役員議員、部会役員、地区振興委員、青年部、女性会 130社

※DI値＝「好調＋やや好調」(持ち直す)の回答割合から「悪い＋やや悪い」(悪化する)の回答割合を差し引いたもの。数値が高いほど景況感が良く、低いほど悪い。  
プラス100が最高値、0が平均、マイナス100が最低値を示す。

## 5. 対象企業の属性

所属部会	対象数
一般工業	28
建設業	21
醤油工業	7
食品工業	12
皮革工業	15
公益業	16
サービス業	12
商業	19
合計	130

調査対象	対象数	回答数	回答率
製造業	83	43	51.8%
非製造業	47	23	48.9%
合計	130	66	50.8%